

神奈川

災害への備えに力を入れている県内の団体や学校、企業などをつなぐ「かながわ人と智をつなぐ防災・減災ネットワーク」（代表・荏本孝久神奈川大教授）の研究集会が23日、横浜市神奈川区の神奈川大横浜キャンパスで開かれる。各団体などからの事例発表を踏まえ、今後の連携強化の在り方を探る。参加無料。

横浜、川崎、相模原、平塚などから自主防災組織やボランティアグループ、小学校、企業の防災連絡会などが参加し、それぞれの活動内容を発

防災連携へ研究集会  
神23  
奈川  
大日

表。自治体の取り組みや大学間連携に関する報告も予定している。

ネットワーク発案のきっかけとなったのは、県内の防災関連団体を把握するため、荏本教授らが3年間かけて取り組んだ研究プロジェクト。集会をきっかけに連携を広げ、各団体が活動の現状や課題を共有することで、地域防災力の強化につなげる。

午後1時半～5時。会場は1号館。問い合わせ・申し込みは、防災&情報研究所 ☎ 03(3249)4120。

(渡辺 渉)